学校番号	１１５

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第２学年	FLEX English Communication Ⅱ Workbook ほか

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」という４技能の総合的な力をつける授業です。さまざまな言語材料・言語活動を最大限に活用し、英語の運用能力を高めましょう。

・教材で扱われているテーマに対する関心を高め、その背景や文化的意味について学びながら、自分自身の考えも深めていきましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（3 単位）及び「応用英語Ⅰ」（3 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・与えられた内容について、キーワードをつないで相手に伝わるようにわかりやすくまとめて話すことができる。 ・英語の音声的な特徴や、内容の展開などに注意しながら話すことができる。	コミュ英Ⅱ ・ﾍﾟｱﾜｰｸ ・プレゼンテーション 応用英語Ⅰ ・ﾍﾟｱﾜｰｸ等言語活動観察	・情報や考えについて、簡単な英文を書くことができる。 ・身近なことや興味のあることについて、辞書を使ってまとまりのある文章を書くことができる。	コミュ英Ⅱ ・定期考査 ・ライティングテスト 応用英語Ⅰ ・定期考査 ・ライティングテスト	・ナチュラルスピードで話される英文の内容をおおよそ理解することができる。 ・学校生活や身近なことや興味のあることに関する英文を聞いて、おおよそ内容を理解できる。 ・学習した語句を聞いて、おおよそ内容を理解することができる。	コミュ英Ⅱ ・定期考査 ・リスニングテスト	・教科書の文を正確な発音アクセントで音読することができる。 ・教科書の本文について、パラグラフ内の要点や内容のつながりを理解することができる。 ・説明、評論、物語などを、要点を押さえながら読むことができる。 ・図や表から情報を得ることができる。	コミュ英Ⅱ ・定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (6時間)	・西ポトマック公園の桜の起源 ・シドモアがポトマック河畔に桜の木を植えたいと思った理由 ・フェアチャイルドの桜への興味 ・ヘレン・タフトの協力を経て，東京から寄贈された桜の木が焼却された原因 ・第二回目の寄贈で植樹が成功し現代に至るまでの経緯	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・西ポトマック公園の桜について学習したこと、知っていることを、積極的に話す。	・各セクションについて知っていること、学習したことをペアやグループで伝え合う。 ・積極的に声を出して英語を話す。	・積極的にペアやグループワークを行っている。 ・積極的に声を出して英語を話している。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・個々の発話の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・西ポトマック公園の桜についてまとめ、英語で書いたり話したりする。	・英問英答で理解を深める。 ・パートごとに重要な語句を抜き出し、要約文を書く。	・英問に正しい文法の英文で答えることができる。 ・重要な語句を使って要約文を書くことができる。	・ワークシートを使い、取り組みの判断材料とする。 ・要点を押さえ、正しい文法で書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・ワシントン桜まつりの起源や桜の持つ意味、桜の植樹までの紆余曲折を読み取る。	・パートごとにワークシートを活用し、QA や TF 問題で理解を深める。	・ワシントン桜まつりの起源や桜の持つ意味、桜の植樹までの紆余曲折を読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞の意味上の主語，同格(名詞+名詞，完了形+受身の表現，それぞれの意味や働き，形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・動名詞の意味上の主語，同格(名詞+名詞，完了形+受身の表現，それぞれの意味や働き，形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。
Lesson 2 (6時間)	・夢を持つこと，それを実現させる情熱やアイデア ・風船撮影がどのように行われるか ・カメラが地上に戻ってくる際の衝撃緩衝財について ・岩谷が風船撮影を始めたきっかけ ・最終的に最適であることがわかった風船の大きさと高度について ・岩谷に撮影を成功に導いたものは，何か	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・岩谷圭介と風船撮影について学習したこと、知っていることを、積極的に話す。	・各セクションについて知っていること、学習したことをペアやグループで伝え合う。 ・積極的に声を出して英語を話す	・積極的にペアやグループワークを行っている。 ・積極的に声を出して英語を話している	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・個々の発話の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・岩谷圭介と風船撮影についてまとめ、英語で書いたり話したりする。	・英問英答で理解を深める。 ・パートごとに重要な語句を抜き出し、要約文を書く。	・英問に正しい文法の英文で答えることができる。 ・重要な語句を使って要約文を書くことができる。	・ワークシートを使い、取り組みの判断材料とする。 ・要点を押さえ、正しい文法で書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・風船カメラの特徴や岩谷の若者へのメッセージを読み取る。	・パートごとにワークシートを活用し、QA や TF 問題で理解を深める。	・風船カメラの特徴や岩谷の若者へのメッセージを読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞+完了形，不定詞の否定形，不定詞+受身の働き，形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・助動詞+完了形，不定詞の否定形，不定詞+受身の働き，形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (6時間)	・人類の進歩にとって，塩がいかに重要な役割を果たしてきたか ・塩の需要が高まるにつれて塩の価値がどのように高まったか ・塩が食物を保存させる力があること発見されて以来，人類がどう進歩したか ・塩が昔からの習慣，日常生活，宗教とどのように結びついているか ・現代において塩が科学的な観点からどのような役割を果たしているか	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・塩について学習したこと、知っていることを、積極的に話す。	・各セクションについて知っていること、学習したことをペアやグループで伝え合う。 ・積極的に声を出して英語を話す	・積極的にペアやグループワークを行っている。 ・積極的に声を出して英語を話している	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・個々の発話の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・塩についてまとめ、英語で書いたり話したりする。	・英問英答で理解を深める。 ・パートごとに重要な語句を抜き出し、要約文を書く。	・英問に正しい文法の英文で答えることができる。 ・重要な語句を使って要約文を書くことができる。	・ワークシートを使い、取り組みの判断材料とする。 ・要点を押さえ、正しい文法で書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・人類と塩の関係，塩の現状と新しい価値を読み取る。	・パートごとにワークシートを活用し、QA や TF 問題で理解を深める。	・人類と塩の関係，塩の現状と新しい価値を読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・無生物主語構文，不定詞+完了形，助動詞+受け身の表現について，それぞれの意味や働き，形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・無生物主語構文，不定詞+完了形，助動詞+受け身の表現について，それぞれの意味や働き，形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。
Lesson 4 (6時間)	・ウミガメの生存は人間次第である ・ウミガメの身体的特徴 ・ウミガメの生態 ・ウミガメのメスの産卵状況 ・孵化した子ガメの運命 ・ウミガメの運命は人間に託されている	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ウミガメについて学習したこと、知っていることを、積極的に話す。	・各セクションについて知っていること、学習したことをペアやグループで伝え合う。 ・積極的に声を出して英語を話す	・積極的にペアやグループワークを行っている。 ・積極的に声を出して英語を話している	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・個々の発話の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ウミガメについてまとめ、英語で書いたり話したりする。	・英問英答で理解を深める。 ・パートごとに重要な語句を抜き出し、要約文を書く。	・英問に正しい文法の英文で答えることができる。 ・重要な語句を使って要約文を書くことができる。	・ワークシートを使い、取り組みの判断材料とする。 ・要点を押さえ、正しい文法で書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・ウミガメの身体的特徴、筆者のメッセージを理解する。	・パートごとにワークシートを活用し、QA や TF 問題で理解を深める。	・ウミガメの身体的特徴、筆者のメッセージを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・as if + S V / 疑問詞+to do / 未来進行形について，それぞれの意味や働き，形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・as if + S V / 疑問詞+to do / 未来進行形について，それぞれの意味や働き，形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (6時間)	・ポリグルはBOP ビジネスの成功例である ・小田兼利の企業哲学 ・ポリグルの開発経緯。 ・ポリグルがバングラディッシュで果たした 3つの改善	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ポリグルについて学習したこと、知っていることを、積極的に話す。	・各セクションについて知っていること、学習したことをペアやグループで伝え合う。 ・積極的に声を出して英語を話す	・積極的にペアやグループワークを行っている。 ・積極的に声を出して英語を話している	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・個々の発話の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ポリグルについてまとめ、英語で書いたり話したりする。	・英問英答で理解を深める。 ・パートごとに重要な語句を抜き出し、要約文を書く。	・英問に正しい文法の英文で答えることができる。 ・重要な語句を使って要約文を書くことができる。	・ワークシートを使い、取り組みの判断材料とする。 ・要点を押さえ、正しい文法で書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・ポリグルの開発のヒントや経緯、小田の物語が私たちに訴えているものを理解する。	・パートごとにワークシートを活用し、QA や TF 問題で理解を深める。	・ポリグルの開発のヒントや経緯、小田の物語が私たちに訴えているものを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・二重否定，there を用いた表現，過去完了進行形の表現，それぞれの意味や働き，形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・二重否定，there を用いた表現，過去完了進行形の表現，それぞれの意味や働き，形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。
Lesson 6 (6時間)	・人間図書館の目的 ・人間図書館の本が具体的にどんな本か ・失読症で苦しんだ人の経験 ・「ビッグイシュー」の活動について ・人間図書館から本を借りることによって読者が得られることとは	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・人間図書館について学習したこと、知っていることを、積極的に話す。	・各セクションについて知っていること、学習したことをペアやグループで伝え合う。 ・積極的に声を出して英語を話す	・積極的にペアやグループワークを行っている。 ・積極的に声を出して英語を話している	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・個々の発話の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・人間図書館についてまとめ、英語で書いたり話したりする。	・英問英答で理解を深める。 ・パートごとに重要な語句を抜き出し、要約文を書く。	・英問に正しい文法の英文で答えることができる。 ・重要な語句を使って要約文を書くことができる。	・ワークシートを使い、取り組みの判断材料とする。 ・要点を押さえ、正しい文法で書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・人間図書館で体験できることから、少数派に目を向ける重要性を読み取る。	・パートごとにワークシートを活用し、QA や TF 問題で理解を深める。	・人間図書館で体験できることから、少数派に目を向ける重要性を読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞構文の否定，結果を表す不定詞，挿入，それぞれの意味や働き，形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・分詞構文の否定，結果を表す不定詞，挿入，それぞれの意味や働き，形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (6 時間)	・坂の建築家としてのポリシー ・緊急避難施設の建設にダンボールの紙管を使う理由 ・坂のその後の活動に対する契機となった出来事 ・現在の坂の世界的な活動とその理由	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・坂茂と彼の建築について学習したこと、知っていることを、積極的に話す。	・各セクションについて知っていること、学習したことをペアやグループで伝え合う。 ・積極的に声を出して英語を話す	・積極的にペアやグループワークを行っている。 ・積極的に声を出して英語を話している	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・個々の発話の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・坂茂と彼の建築についてまとめ、英語で書いたり話したりする。	・英問英答で理解を深める。 ・パートごとに重要な語句を抜き出し、要約文を書く。	・英問に正しい文法の英文で答えることができる。 ・重要な語句を使って要約文を書くことができる。	・ワークシートを使い、取り組みの判断材料とする。 ・要点を押さえ、正しい文法で書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・坂の活動の根幹にあるもの、坂の若者に対するメッセージを読み取る。	・パートごとにワークシートを活用し、QA や TF 問題で理解を深める。	・坂の活動の根幹にあるもの、坂の若者に対するメッセージを読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了形，be + to ，if S were to V, S would …やそれぞれの意味や働き，形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・現在完了形，be + to ，if S were to V, S would …やそれぞれの意味や働き，形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。
Lesson 8 (6 時間)	・人工知能のこれまでの進化 ・現在人口知能に可能なこととは ・人工知能が人間に劣っている領域とは ・人工知能に対する深層学習の応用	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・人工知能について学習したこと、知っていることを、積極的に話す。	・各セクションについて知っていること、学習したことをペアやグループで伝え合う。 ・積極的に声を出して英語を話す	・積極的にペアやグループワークを行っている。 ・積極的に声を出して英語を話している	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・個々の発話の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・人工知能についてまとめ、英語で書いたり話したりする。	・英問英答で理解を深める。 ・パートごとに重要な語句を抜き出し、要約文を書く。	・英問に正しい文法の英文で答えることができる。 ・重要な語句を使って要約文を書くことができる。	・ワークシートを使い、取り組みの判断材料とする。 ・要点を押さえ、正しい文法で書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・人工知能の応用範囲、人工知能に脅かされない能力について理解する。	・パートごとにワークシートを活用し、QA や TF 問題で理解を深める。	・人工知能の応用範囲、人工知能に脅かされない能力について理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・完了形分詞構文，未来完了形，仮定法現在のそれぞれの意味や働き，形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・完了形分詞構文，未来完了形，仮定法現在のそれぞれの意味や働き，形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (6 時間)	・サプールとしての生き方 ・サプールはどのような外見のひとたちか ・サプールの誕生の歴史的経緯 ・サプールとして生きる理由	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・サプールについて学習したこと、知っていることを、積極的に話す。	・各セクションについて知っていること、学習したことをペアやグループで伝え合う。 ・積極的に声を出して英語を話す	・積極的にペアやグループワークを行っている。 ・積極的に声を出して英語を話している	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・個々の発話の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・サプールについてまとめ、英語で書いたり話したりする。	・英問英答で理解を深める。 ・パートごとに重要な語句を抜き出し、要約文を書く。	・英問に正しい文法の英文で答えることができる。 ・重要な語句を使って要約文を書くことができる。	・ワークシートを使い、取り組みの判断材料とする。 ・要点を押さえ、正しい文法で書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・サプールとは何か、サプールの持つ強い信条を理解する。	・パートごとにワークシートを活用し、QA や TF 問題で理解を深める。	・サプールとは何か、サプールの持つ強い信条を理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・独立分詞構文，倒置，完了形の分詞構文の受身の意味や働き，形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・独立分詞構文，倒置，完了形の分詞構文の受身の意味や働き，形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。
Lesson 10 (6 時間)	・グーグル誕生の逸話 ・グーグルの発案者ラリーという人物 ・グーグル誕生のきっかけとなったプログラム ・ラリーの若者へのメッセージ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グーグルについて学習したこと、知っていることを、積極的に話す。	・各セクションについて知っていること、学習したことをペアやグループで伝え合う。 ・積極的に声を出して英語を話す	・積極的にペアやグループワークを行っている。 ・積極的に声を出して英語を話している	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・個々の発話の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・グーグルについてまとめ、英語で書いたり話したりする。	・英問英答で理解を深める。 ・パートごとに重要な語句を抜き出し、要約文を書く。	・英問に正しい文法の英文で答えることができる。 ・重要な語句を使って要約文を書くことができる。	・ワークシートを使い、取り組みの判断材料とする。 ・要点を押さえ、正しい文法で書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・グーグル誕生の経緯、ラリーのメッセージを理解する。	・パートごとにワークシートを活用し、QA や TF 問題で理解を深める。	・グーグル誕生の経緯、ラリーのメッセージを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・All you have to do is ~/ manage to do / what if ~ / be aware that ~等の表現を理解しそれぞれの意味や働き，形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・All you have to do is ~/ manage to do / what if ~ / be aware that ~等の表現を理解しそれぞれの意味や働き，形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。